



ビジネスの“新しい価値”を開拓する「企画の種」^{ヒント}

企画の100本メニュー

社会の活力をつくるマーケティング企画

企画の100本メニュー

085

1

提起する
問題・課題

地方行政が激変する社会に どうしたら適合できるか?

柔軟な組織連携を外部にも求め、更に開かれた地方行政へ進化

“社会の活力”をつくる コラボレーション

激変する社会に適合する、開かれた地方行政戦略企画

激変する社会に適合する必要性は民間企業も自治体も同様です。

本企画は、「問題を解決する企画力」と「企画を実行する実行力」のテーマを決めて企画力と実行力を外部と連携させる、「地方行政と企業のコラボレーション」施策です。

情報社会からAI社会へ、不可逆的な変化に対応するためにできる
オープンソース型の地方自治の課題解決企画を目指します。

ING
CORPORATION

商品に”心の価値“を加えて、ビジネスの”新しい価値“を開拓する

本企画のメニューは、激変する社会に対応するために、商品やサービスの“新しい価値”を開拓する企画です。

商品の“新しい価値”とは、商品の「モノの価値」に対する”心の価値“の開拓です。

”心の価値“とは「商品を使う喜びや幸福感」であり、それはお客様が永遠に求め続けるものです。

貴社の課題解決ソリューションとしてのオリジナルの企画をご提案させていただきますので、お気軽にお問合せ、ご相談ください。



ビジネスの“新しい価値”を開拓する「企画の種」 企画の100本メニュー 社会の活力をつくるマーケティング企画

企画の100本メニュー
085

地方行政が激変する社会に どうしたら適合できるか?

柔軟な組織連携を外部にも求め、更に開かれた地方行政へ進化
**“社会の活力”をつくる
コラボレーション**
激変する社会に適合する、開かれた地方行政戦略企画

2 新しい価値 の開拓

地方行政の改善は「住民の困り事やニーズに的確に対応できているか?」「社会のあり方の変化に対応できているか?」など、事後処理能力の向上だけでは解決が困難な課題が増えています。改善するには「的確な施策立案の企画力」と「実現可能実施プロセスをふまえた実行力」が必要ですが、社会の変化に追いつけない状況も見受けられます。そこで本企画の主旨である限られた財源で「住民の幸福をつくる」ための、「地方行政と企業のコラボレーション」がパワーを発揮します。例えば、世界的な複合企業であるウォルト・ディズニー・カンパニーが外部の小企業とコラボしたように、情報社会からAI社会に転換する時代は、他自治体や外部企業と協業し合って開拓する必要があります。

3 3分ドラマ コンテンツ の活用

直面する、あるいは潜在する様々な課題を「ドラマ・コンテンツ」にして、住民のみなさんとの共通認識を持ちます。住民の方々は自らの困り事の解決のために、真剣に興味を持って「ドラマ・コンテンツ」を観てください。企業からの企画提案や検討会や住民の意見もドラマに組み込む、いわば“行政の連続ドラマ”は注目を集め、公式SNSでパブリックコメントを募集し、住民参加のワーキンググループを発足させます。本企画は「ドラマ・コンテンツ」を活用して、住民が参加してみんなで良い街をつくる、開かれた行政をめざします。

4 企画の目的 と効果性

企画の目的は、「ドラマ・コンテンツ」を活用して、住民が参加してみんなで良い街をつくることです。住民参加は声の大きな少数意見に押されがちな難題もありますが、広く、オープンに発信していく本企画では、正当なマジョリティの意見も尊重されることでしょう。行政の悩み頑張る姿さえもオープンに見せることで、住民と行政とが共感し合って進めていくことができます。

ビジネスに、心の価値、を加える会社
株式会社アイエヌジー 第一事業部 (担当:山下)

東京都新宿区新宿1-9-5 新宿御苑さくらビル8F
Tel 03-3356-1200 Fax 03-3356-1113 お問い合わせ E-mail: plan@ing-corp.jp

